

Title	序
Sub Title	
Author	青池, 慎一 (Aoike, Shinichi)
Publisher	三田哲學會
Publication year	2003
Jtitle	哲學 No.110 (2003. 3) ,p.i- ii
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	特集コミュニケーション課程の諸相
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000110-0001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

序

青池 慎一

本号は、「コミュニケーション過程の諸相」というテーマのもとで編集した特集号である。コミュニケーション過程は、しばしば指摘されているように基本的な社会過程である。社会における、さまざまな人間行動現象や社会現象は、コミュニケーション過程と密接にかかわりあっているのである。

知覚、認知、欲求、態度、自我、意見、行動、相互作用、影響、理解、人間関係、対立、協力、統合、調整、合意、社会化、広告、普及、世論、集合行動などは、コミュニケーション過程そのものであったり、コミュニケーション過程の所産であると言ってよいであろう。

社会構造の変化やコミュニケーション技術の変化などによって影響されながら種々のコミュニケーション過程が、日々、進行しているのである。

本号は、これらコミュニケーション過程の諸相のうち、目次に示されているようなコミュニケーション過程をとり扱っている。

すなわち、広告コミュニケーション過程、ニュース・ソース、培養理論、リスク認知に焦点をおいたマス・コミュニケーション過程、世論や電子民主主義とのかかわりにおけるコミュニケーション過程、キャリア発達とコミュニケーションや消費者の情報行動や情報共有過程としてのコミュニケーション過程、そして、態度形成とコミュニケーション過程などが論じられているのである。

これらは、今日の社会における重要なコミュニケーション過程であると共に、コミュニケーション研究やマス・コミュニケーション研究における主要な論点を含んでいるものである。本特集号がコミュニケーション過程

序

についての理解を深め、そしてコミュニケーション研究やマス・コミュニケーション研究の発展に貢献できることを願っている。

(文学部教授, 大学院社会学研究科委員)